

Ono's Desk (May,8,2012)

大型連休も終わり、日増しに緑が濃くなってすでに立夏です。学生たちも落ち着いて勉強に励んでいるようです。5月1日九州地区看護学科合同就職説明会が開催され、44施設からの参加がありました。ありがたいことです。いくつかの施設では卒業生も来てくれました。皆凛々しく頼もしくまぶしい存在でした。最近、看護師の重要性は益々高まり、大病院の副院長に看護師が相次いで就任されています。今回、4月から熊本赤十字病院もそうです。このような動きから学長として本学の看護学科の更なる充実を願っております。その手伝いが出来ればと思います。

5月の主な行事予定

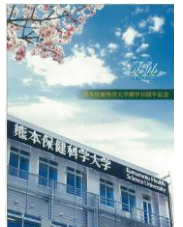
5月1日	九州地区看護学科合同就職説明会
5月5日	花と食の祭典(フードパル)
5月12日	西里地区グラウンドゴルフ大会・健康測定会
5月15日	開学記念日・開学10周年記念式典
5月24日	小出義雄公開講演会(県立劇場)
5月26日~9月15日	大邱保健大学看護学科3名研修受入
5月30日	学校法人銀杏学園役員会

開学10周年記念式典

5月15日(火)に本学の開学10周年記念式典を開催します。記念式典の前には、この10周年記念をきっかけとして全ての学科連合同窓会を立ち上げる為、同窓会連合発足式も予定しています。特別講演の座長は小野友道学長で、以下の方々にご講演頂きます。

1. 化血研 理事長・所長 船津 昭信
「大学発の地場企業として65年～経緯と現状～」
2. 阿蘇火山博物館 学術顧問 須藤 靖明
「自然現象と災害」
3. 株式会社大林組 顧問 西山 多加志
「東京スカイツリーの建設(高さへの挑戦)」

理事・評議員・後援会役員・各学科同窓会役員・教職員(OB含む)・学生等、参加者は合計500名程の予定です。



*

看護学科合同就職説明会

5月1日(火)に九州地区看護学科合同就職説明会が開催され、44施設にご参加頂きました。施設紹介でそれぞれに与えられた時間は1分間のみでしたが、各施設の思いが1分間に込められており、学生も集中して聞き入っていました。その後、アリーナでブース説明が行われ、興味のある施設のブースを積極的に訪問していました。



大邱保健大学からの受入れ

5月26日(土)から9月上旬までの間、大邱保健大学(韓国)の看護学科の3名の学生を受け入れます。日本と韓国の看護の違い・文化の違い等を色々な経験を通して学んでもらいます。看護学科だけでなく、全学科の学生や教職員とも交流を深めてもらいたいと思いますので、ご協力をお願いします。

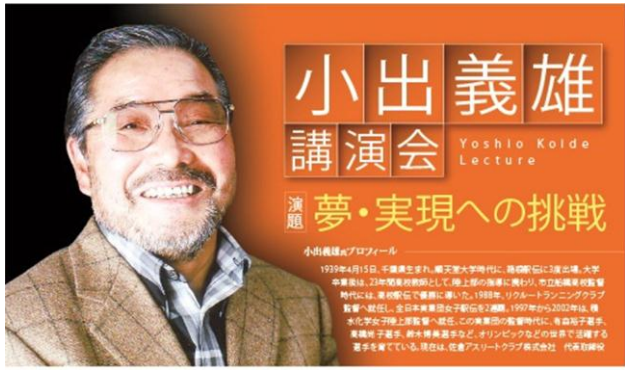
科研費(過去最高の8件採択)

平成24年度科学研究費補助金が8件採択されました(昨年2件)。

研究種目	研究期間	研究課題名	交付予定額 (直接経費)
◆基盤研究C			
飯山 準一 教授	H24~26	「低温サウナを用いた末期腎不全への機能維持効果」	410万円
岩井 学 准教授	H24~26	「第一次大戦時および戦間期のD・H・ロレンスとポピュラー・フィクションとの相関関係」	270万円
竹永 和典 准教授	H24~26	「ゲージヒッグス統一機構の大統一理論への応用とダイナミクスの解明」	240万円
杉内 博幸 教授	H24~26	「HDL 亜分画コレステロールのホモジニアス法の開発と臨床応用に関する研究」	420万円
◆挑戦萌芽研究			
佐々木 千穂 講師	H24~26	「脊髄性筋萎縮症(I型)児の発達里程碑と文字学習支援に関する研究」	180万円
◆若手研究B			
水本 豪 講師	H24~26	「幼児の言語理解に及ぼすワーキングメモリ保持負荷の影響に関する実験的検討」	310万円
安楽 健作 講師	H24~25	「Pr55Gagの膜移行を阻害する抗エイズ薬」	210万円
青木 学 講師	H24~26	「低分子化合物によるHIVプロテアーゼ二量体形成阻害機構の解明と創薬への応用」	330万円

公開講演会

5月24日(木)に熊本県立劇場で、公開講演会を開催します。今回は、マラソンの監督として有名な小出義雄さんに「夢・実現への挑戦」という演題で講演をして頂きます。



案内ボード

大学正面玄関付近に大学敷地内案内図のボードが設置されました。ガラスのボードには、本学の基本理念である「知識」「技術」「思慮」「仁愛」の四綱領が、日本語とギリシャ語で記載されています。



4年次保護者会開催

4月28日(土)、本学において4年次保護者会を開催しました。対象は全学科の保護者で、約190名の参加がありました。この会を通して、保護者の方に本学の教育方針や教育理念に理解を深めて戴くと共に、国家試験対策や就職活動等について、保護者が学生へどのように対応していけばよいかを考えていただく為の情報を提供いたしました。今後も保護者と大学が連携して、学生を支援していきたいと考えています。(文責：就職支援センター)



吹奏楽部が熊本機能病院でコンサート

3月日(土)、崇城大学吹奏楽団のメンバーとジョイントコンサートを開催しました。虹 (by ゆず)、ディズニーメドレーなどを演奏し、集まっていた観客の皆様からたくさんの拍手をいただきました。今年は、MUSASHI会の後援による開催となり、心強いバックアップのもと活発な活動が期待できそうです。(文責：吹奏楽部顧問 荒尾)



先月号でご紹介した本『検証：新型インフルエンザ 2009—そのとき学校は、地域社会は、行政はどう対応したか—』の紹介が平成24年4月11日熊本日新聞に掲載されました！



本学教職員の本

図書館で展示している本学教職員の本をご紹介します。(敬称略) 教職員の皆さまの著作物で、図書館に未所蔵分がありましたらご連絡ください。

著者	図書
二塚信・小野友道・上野眞也編著	検証：新型インフルエンザ2009：そのとき学校は、地域社会は、行政はどう対応したか
小野友道	人の魂は皮膚にあるのか：皮膚科医から見た、文学・人生・歴史
	いれずみの文化誌
	五足の靴の旅ものがたり
小野友道・上野眞也編著	大学と地域形成：大学政策シンクタンクの挑戦
小野友道・尾崎元昭・石井則久責任編集 ；日本ハンセン病学会・日本皮膚科学会制作	ハンセン病アトラス：診断のための指針
小野友道・鈴木啓之編集	Merkel 細胞・Merkel 細胞癌：この謎多き細胞たち
小野友道責任編集；第101回日本皮膚科学会総会編著	木下奎太郎と熊本：「五足の靴」天草を訪ねる
赤池紀扶[ほか]編集	脳機能の解明：生命科学の主潮流
岡部由紀子	アウグスティヌスの懐疑論批判
小菌真知子	介護予防のための認知と嚥下の練習帳
	失語症：そして笑顔の明日へ
高橋徹編；堤裕昭・羽生洋三共同執筆	諫早湾調整池の真実
大塚裕一・宮本恵美	摂食・嚥下障害のグループゲーム集：介護予防にも使える楽しい機能訓練!